

(臨床研究に関する公開情報)

近畿大学病院小児科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

生活習慣病予防に向けた幼児肥満における皮膚 AGEs と早期病態の解明

[研究研究者]

近畿大学医学部小児科学 杉本圭相

[研究の背景]

肥満は健康長寿の最大の阻害要因となるだけでなく、国民医療費にも大きな影響を与える。食事の欧米化や、ゲーム依存による運動量の低下などから肥満リスクはすでに幼児期から高まっており、幼児期の肥満は高率に思春期・成人期における肥満に移行します。

近年、加熱食品や糖質の摂取過多により生体内に蓄積される終末糖化産物 (Advanced Glycation Endo-products: AGEs) は肥満、加齢の促進、糖尿病、神経変性疾患、動脈硬化、骨粗鬆症等の発症リスクを高める事が明らかになってきました。子どもが特に好む清涼飲料水、スポーツドリンク、乳酸菌飲料やポテトチップスなどの加熱食品中には多量の AGEs が含まれます。しかし、幼児肥満と皮膚 AGEs 値との関連性については明らかになっておりません。

[研究の目的]

本研究では、3歳6か月健診児を対象に、皮膚 AGEs 値の測定を行い、肥満児における食生活を含めた環境因子と皮膚 AGEs 値との関連性を検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる方

大阪狭山市保健センターで3歳6か月健診を受診され、保護者の方にアンケートを回答頂いたお子様が対象です。

●研究期間

倫理委員会承認後から5年間

●利用する検体、取得情報

検体：該当なし

取得情報：皮膚 AGEs 値、出生年月、出生歴、性別、生活環境因子アンケート調査による肥満関連因子、1 歳 6 か月、3 歳 6 か月健診の身長、体重

●皮膚 AGEs 測定方法

対象児の前腕部を AGE READER mu（セリスタ株式会社）に 15 秒間置くことにより非侵襲的に測定できます。測定は各自で行っていただきますが、やり方が不明な場合、保健師がお手伝いさせていただきます。

●情報の管理

近畿大学医学部小児科で集計・解析が行われます。この研究に利用する情報は近畿大学医学部小児科のみで利用されます。

[研究組織]

近畿大学医学部小児科

[研究代表者（研究の全体の責任者）]

杉本圭相

[その他]

大阪狭山市保健センター

測定場所の提供及び、アンケート等の送付・回収を行う。

[研究の意義]

終末糖化産物（Advanced Glycation Endo-products: AGEs）は肥満をはじめ、加齢の促進、糖尿病、神経変性疾患、動脈硬化、骨粗鬆症等の発症リスクを高める事が明らかになってきています。現在の子どもを取り巻く環境のうち、特に清涼飲料水、スポーツドリンクやポテトチップスなどの加熱食品中には多量の AGEs が含まれます。本研究では、3 歳 6 か月健診を受診されるお子さまを対象に、害なく測定できる AGEs と体重等の情報から、食生活を含めた環境因子と皮膚 AGEs がいかに肥満に関わるかを検討したいと考えています。本研究を通して、私たちは肥満を中心とした生活習慣病の早期病態への理解が進み、幼児期から早期介入すれば、成人期以降も心身ともに健全で、長生きできる人が増えると考えています。

[個人情報の取扱い]

本研究は、すでに匿名化されたアンケートを回収して行う研究です。アンケートには通し番号を付与し、データベースを作成します。研究データはネットワークから独立した電子媒体にてパスワードを用いて管理し、鍵の付いた保管庫で管理します。すべての収集資料の管理者は研究代表者（杉本圭相）です。いただいた情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理します。研究成果は学会や学術雑誌で発表される可能性があります。その際も

個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法]

すでに匿名化されたアンケートによる研究であり、研究参加への拒否権は、調査票（同意書）に記載しないことで与えられます。尚、研究に参加されなくても、今後の健診に不利益を得ることはありません。

[お問い合わせ先]

研究代表者（研究全体の責任者）

近畿大学医学部小児科 杉本圭相

電話 072-366-0221（内線：3535）